

拒絶理由通知書
(Office Action)

↑ Date of Dispatch
Y(2008)/M(Apr.)/D(8)

特許出願の番号	特願2007-095110
起案日	平成20年 4月 1日
特許庁審査官	橋本 直明 9707 2G00
特許出願人代理人	松田 正道 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項、第36条、第37条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

理 由

[理由1]

この出願は、下記の点で特許法第37条に規定する要件を満たしていない。

記

請求項1に係る発明を特定発明として、その他の請求項に係る発明との関係を検討する。

第一に、請求項1に係る発明は、下記引用文献1-3に開示されているように、従来技術であるから、新規なものではない。

すると、仮に、請求項1に係る発明が何らかの技術課題を解決するものだとし、ても、当該課題は本願出願前に解決済みであり、未解決の「課題」ではないから、特許法第37条第1号に規定する課題には該当しない。

よって、請求項1に係る発明とその他の請求項に係る発明の間には、出願時まで未解決であって且つ共通する発明の解決しようとする課題が存在しないので、特許法第37条第1号に規定する関係を有していない。

第二に、請求項1に係る発明は新規なものではないので、請求項1に係る発明とその他の請求項に係る発明の間には、新規で且つ共通する発明の主要部が存在しない。

よって、請求項1に係る発明とその他の請求項に係る発明の間には、特許法第37条第2号に規定する関係を有していない。

第三に、請求項1に係る発明とその他の請求項に係る発明の間には、特許法第

37条第3号、第4号、第5号に規定する何れの関係も有していない。

この出願は特許法第37条の規定に違反しているので、請求項1以外の請求項に係る発明については特許法第37条以外の要件についての審査を行っていない。

(なお、審査対象としなかったクレームの中にも、下記理由2-5に該当するクレームが存在する可能性があります。補正により単一性が解消されて、新たに審査対象に含まれることになったクレームが下記理由2-5に該当する場合、最後の拒絶理由が通知されることなく、そのまま拒絶査定となる可能性があります。そのため、補正の際には、補正後の全てのクレームについて、下記理由2-5が解消されているかどうかを検討することをお勧めします。)

[理由2]

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第1号に規定する要件を満たしていない。

記

請求項1に係る発明は、選択されたソース信号線の電位を出力する選択手段を有するEL表示装置に関するものであるが、電位の出力先や出力した電位を何に使用するか等は一切限定しないものである。

当然に、下記引用文献3のような技術を包含しているが、発明の詳細な説明中には、そのような技術について十分な説明がされていない。

よって、請求項1に係る発明は、発明の詳細な説明に記載したものでない。

[理由3]

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

【請求項1について；引用文献1】

(備考)

引用文献1に記載された発明である。

電流プログラム方式の画素回路を採用するEL表示装置において、プログラム電流を出す期間には、ソースドライバ側にプログラム電流に対応したソース信号線の電位が出力された状態にある。

ソースドライバは、少なくとも1つの信号線を選択的に駆動する機能を有するから、当該EL表示装置は少なくとも1つのソース信号線の電位を選択的に出力できるものであるから、本願発明の「選択手段」を備えていることは明らかである。

【請求項1について；引用文献2】

(備考)

引用文献2に記載された発明である。

電流プログラム方式の画素回路を採用するEL表示装置において、プログラム電流を出す期間には、ソースドライバ側にプログラム電流に対応したソース信号線の電位が出力された状態にある。

ソースドライバは、少なくとも1つの信号線を選択的に駆動する機能を有するから、当該EL表示装置は少なくとも1つのソース信号線の電位を選択的に出力できるものであるから、本願発明の「選択手段」を備えていることは明らかである。

【請求項1について；引用文献3】

(備考)

引用文献3の発明の実施の形態に記載された発明である。

「入力フレーム」において、ソース信号ライン（データライン）の電位がデータドライバ側に出力されている。

[理由4]

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

【請求項1について；引用文献1－2，4－8】

(備考)

例えば、文献4－7に記載されているように、アクティブマトリクス基板の検査技術として、ソース信号線の電位を選択的に外部に出力することは周知技術に過ぎない。

当該周知技術を引用文献1－2，8に記載されているような公知のアクティブマトリクス型のEL表示装置に採用して、検査のためにソース信号線の電位を出力するように為すことは、当業者であれば容易になし得ることである。

【理由5】

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願の日前の特許出願であって、その出願後に特許掲載公報の発行又は出願公開がされた下記の特許出願の願書に最初に添付された明細書、特許請求の範囲又は図面に記載された発明と同一であり、しかも、この出願の発明者がその出願前の特許出願に係る上記の発明をした者と同じではなく、またこの出願の時において、その出願人が上記特許出願の出願人と同一でもないので、特許法第29条の2の規定により、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

【請求項1について；先願9】

(備考)

先願9明細書の【0190】－【0205】及び図29－31等に記載された発明である。

先願9明細書に記載されたEL表示装置は、ソースドライバ又は信号発生手段により、ソース信号線を介して特定の画素回路に電流又は電圧を与えて、それに応答してソース信号線から出力される電位（電圧）を測定するものである。

ソースドライバは、少なくとも1つの信号線を選択的に駆動する機能を有するから、当該EL表示装置は少なくとも1つのソース信号線の電位を選択的に出力できるものであるから、本願発明の「選択手段」を備えていることは明らかである。

【請求項1について；先願10】

(備考)

先願10明細書の発明の実施の形態に記載された発明である。

例えば、【0066】にEL表示装置に適用することが記載されている。

【請求項1について；先願11】

(備考)

先願11明細書の発明の実施の形態に記載された発明である。

【請求項1について；先願12】

(備考)

先願11明細書の発明の実施の形態に記載された発明である。

例えば、【0075】にラインSLの電位を出力する検査方法が記載されている。

引用文献等一覧 (List of cited references)

1. 国際公開第01/75852号

2. 国際公開第01/06484号
3. 特開2000-276296号公報
4. 特開平05-005866号公報
5. 特開平05-307167号公報
6. 特開平06-324348号公報
7. 特開平10-214065号公報
8. 特開2001-210122号公報
9. 特願2001-254301号 (特開2003-066865号)
10. 特願2000-372839号 (特開2002-174655号)
11. 特願2002-095324号 (特開2003-295790号)
12. 特願2002-102591号 (特開2003-173154号)

この拒絶理由通知の内容に問い合わせがある場合、または、この案件について
面接を希望する場合は、特許審査第一部ナノ物理の橋本までご連絡下さい。

TEL 03-3581-1101 (内線3225) 、FAX 03-3592-8858

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C G 0 9 G 3 / 3 0
- ・先行技術文献 特開平11-272233号公報
 特開平11-219146号公報
 特開2001-060076号公報
 特開2000-221942号公報
 特開2000-347621号公報
 特開2001-083924号公報
 特開2003-114644号公報
 特開2003-076327号公報
 特開2003-066908号公報
 特開2003-283267号公報
 特開2002-215096号公報
 特開2003-108066号公報
 特開2003-150104号公報
 特開2003-150109号公報
 特開2003-216100号公報
 特開2004-177514号公報
 特開2002-032035号公報
 特開2003-157048号公報
 国際公開第2004/061811号
 国際公開第98/40871号

特開 2 0 0 1－2 0 1 7 5 3 号公報

特開昭 5 2－0 0 3 3 6 7 号公報

・ 出願人への要請

引用文献 8， 9 は、本願と出願人又は発明者が共通する公知文献です。このような文献は、出願人による適切な請求項の作成に役立つとともに、迅速かつ的確な審査にも資するものと考えられます。出願・審査請求の際には、このような文献を出願人が知っている先行技術文献として明細書中に開示するとともに、特許を受けようとする発明が、このような文献に基づき特許性を有するものであるか否かについて適切な評価を行っていただくようお願いします。

この先行技術文献調査結果の記録は拒絶理由を構成するものではありません。

Notice of reasons for refusal

Japanese Patent Application No.2007-095110

Sending date April 8, 2008

Reasons

[Reason 1]

This application does not comply with the requirements of Patent Law Section 37 on the points mentioned below.

Notes

The invention described in claim 1 is recognized as a specified invention and its relationship with the inventions described in the other claims is discussed below.

Firstly, the invention described in claim 1 is a prior art as disclosed in cited documents 1 to 3 listed below and therefore is not novel.

Accordingly, even if the invention described in claim 1 solves any technical problem, the problem concerned has already been solved prior to the filing of the subject application and is not an unsolved "problem". Therefore, the problem concerned does not fall under a "problem"

prescribed by Patent Law Section 37 (i).

Thus, between the invention described in claim 1 and the inventions described in the other claims, there exists no problem to be solved by the invention which had not been solved until the filing and are common to both of them. Therefore, the invention described in claim 1 and the inventions described in the other claims do not have the relationship prescribed by Patent Law Section 37 (i).

Secondly, as the invention described in claim 1 is not novel, there exists, between the invention described in claim 1 and the inventions described in the other claims, no substantial part of the invention which is novel and common to both of them.

Thus, the invention described in claim 1 and the inventions described in the other claims do not have the relationship prescribed by Patent Law Section 37 (ii).

Thirdly, the invention described in claim 1 and the inventions described in the other claims do not have any of the relationships prescribed by Patent Law Section 37 (iii), (iv) and (v).

Since the subject application is in violation of the provisions of Patent Law Section 37, the inventions described in the claims other than claim 1 are not examined as to the requirements concerned other than those of Patent Law Section 37.

(Among the claims that have not been examined, there can be claims to which the reasons 2 to 5 mentioned below are applicable. When the unity is dissolved by amendment and the reasons 2 to 5 mentioned below are applicable to claims that are newly included in the claims to be examined, decision of refusal may be issued without final notification of reasons for refusal. Therefore, it is recommended that, on an occasion of amendment, whether or not the reasons 2 to 5 mentioned below are dissolved is investigated for all the amended claims.)

[Reason 2]

The subject application does not comply with the requirements of Patent Law Section 36(6)(i) on the points mentioned below with regard to the description of claims.

Notes

The invention described in claim 1 relates to the EL display device having selection means for outputting an electric potential of a selected source signal line. However, this invention does not have any restriction on a destination to which the electric potential is output or the purpose of using the output electric potential.

Although the invention, of course, includes the art described in the cited document 3 mentioned below,

sufficient description is not made for such an art in the detailed description of the invention.

Thus, the invention described in claim 1 does not correspond to the detailed description of the invention.

[Reason 3]

The invention described in the claim mentioned below of the subject application should not be granted a patent under Patent Law Section 29 (1)(iii) since it is an invention described in the publications mentioned below which were distributed or an invention made available to the public through electric telecommunication lines in Japan or foreign countries prior to the filing of the subject application.

Notes (With regard to the cited documents etc., see the list of cited documents etc. below.)

[With regard to claim 1; Cited document 1]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention described in the cited document 1.

In the EL display device employing a pixel circuit of a current program system, the electric potential of the source signal line corresponding to the program current is output to the side of the source driver during the period

of outputting the program current.

The source driver has a function of selectively driving at least one signal line, and therefore it is obvious that the EL display device concerned includes the "selective means" of the claimed invention because it can selectively output an electric potential of at least one source signal line.

[With regard to claim 1; Cited document 2]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention described in the cited document 2.

In the EL display device employing the pixel circuit of the current program system, the electric potential of the source signal line corresponding to the program current is output to the side of the source driver during the period of outputting the program current.

The source driver has a function of selectively driving at least one signal line, and therefore it is obvious that the EL display device concerned includes the "selective means" of the claimed invention because it can selectively output an electric potential of at least one source signal line.

[With regard to claim 1; Cited document 3]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention according to the embodiment of the invention of the cited document 3.

In the "input frame", the electric potential of the source signal line (data line) is output to the side of the data driver.

[Reason 4]

The invention described in the claim mentioned below of the subject application should not be granted a patent under Patent Law Section 29(2) since it could have easily been made prior to the filing of the subject application by a person who has common knowledge in the technical field to which the invention pertains, on the basis of an invention described in the publications mentioned below which were distributed or an invention made available to the public through electric telecommunication lines in Japan or foreign countries prior to the filing of the subject application.

Notes (With regard to the cited documents etc., see the list of cited documents etc. below.)

[With regard to claim 1; Cited documents 1, 2, and 4 to 8]

(Remarks)

For example, it is only a well-known art to selectively output the electric potential of the source signal line to outside as an inspection art of the active-matrix substrate as described in the documents 4 to 7.

It can be easily made by a person skilled in the art to employ the well-known art concerned to the known active-matrix type EL display device as described in any one of the cited documents 1, 2, and 8 to cause the EL display device to output the electric potential of the source single line for inspection.

[Reason 5]

The invention described in the claim mentioned below of the subject application should not be granted a patent under Patent Law Section 29bis since it is identical to an invention described in the specification, claims or drawings originally attached to the request of the application for patent mentioned below, which had been filed prior to the filing date of the subject application and for which an official gazette was issued or which was laid open after the filing of the subject application, the inventor of the subject application is not identical to the inventor who has made the above invention according

to the patent application prior to the filing of the subject application, and the applicant of the subject application is not identical to the applicant of the above patent application at the time of filing of the subject application.

Notes (With regard to the cited documents etc., see the list of cited documents etc. below.)

[With regard to claim 1; Prior application 9]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention described in paragraphs [0190] to [0205], FIGs. 29 to 31 and the like of the specification of the prior application 9.

The EL display device described in the specification of the prior application 9 provides a current or a voltage through the source signal line to the specific pixel circuit by the source driver or the signal generation means, and measures an electric potential (voltage) output from the source signal line in response to the current or the voltage provided.

The source driver has a function of selectively driving at least one signal line, and therefore it is obvious that the EL display device concerned includes the "selective means" of the claimed invention because it can

selectively output an electric potential of at least one source signal line.

[With regard to claim 1; Prior application 10]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention according to the embodiment of the invention described in the specification of the prior application 10.

For example, application to the EL display device is described in paragraph [0066].

[With regard to claim 1; Prior application 11]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention according to the embodiment of the invention described in the specification of the prior application 11.

[With regard to claim 1; Prior application 12]

(Remarks)

The invention described in claim 1 is identical to the invention according to the embodiment of the invention described in the specification of the prior application 11.

For example, the inspection method for outputting the electric potential of the line SL is described in paragraph [0075].

list of cited references

1. International Publication WO01/75852
2. International Publication WO01/06484 *PC 10-25-04*
3. Japanese patent Laid-Open No.2000-276296
4. Japanese Patent Laid-Open No.Hei05-005866
5. Japanese Patent Laid-Open No.Hei05-307167
6. Japanese Patent Laid-Open No.Hei06-324348
7. Japanese Patent Laid-Open No.Hei10-214065
8. Japanese Patent Laid-Open No.2001-210122 *PC 1-30-08*
9. Japanese Patent Application No.2001-254301
(Japanese Patent Laid-Open No.2003-066865)
10. Japanese Patent Application No.2000-372839
(Japanese Patent Laid-Open No.2002-174655)
11. Japanese Patent Application No.2002-095324
(Japanese Patent Laid-Open No.2003-295790)
12. Japanese Patent Application No.2002-102591
(Japanese Patent Laid-Open No.2003-173154)

2. Japanese Patent Laid-Open No.2001-306018
3. Japanese Patent Laid-Open No.2002-182612 PC 10-25-04
4. Japanese Patent Laid-Open No.2001-210122 PC 1-30-08
5. Japanese Patent Laid-Open No.2003-150109 PC 1-30-08
6. Japanese Patent Laid-Open No.2001-060076 PC 10-25-04
7. International Publication WO01/06484 PC 10-25-04
8. Japanese Patent Laid-Open No.2000-259110
9. Japanese Patent Application No.2002-305948 }
(Japanese Patent Laid-Open No.2004-138976) }
10. Japanese Patent Application No.2003-043251 }
(Japanese Patent Laid-Open No.2004-252216) }

Reasons why this is issued as the final notification of
reasons for refusal

This notification is to notify only the reasons for
refusal which are necessitated by amendments made in
response to the initial notification of reasons for refusal.

pc = previously cited